

セグロウリミバエが発見されました！

令和6年3月以降、沖縄本島地域（中北部）で、海外から侵入した農作物の害虫セグロウリミバエがトラップ調査により相次いで発見されています。本種が定着すると農作物に大きな被害を及ぼす恐れがあるため、防除を実施しております。皆様の**防除へのご協力をお願いいたします。**

体長8～9 mm



セグロウリミバエ



体長7.5～9 mm

ウリ科果実から
出てきたウジ(幼虫)

寄生する果実

ウリ類（ゴーヤー・ヘチマ・モーウイ・かぼちゃ・スイカ・メロン・トウガン・きゅうりなど）・その他



防除のおもな内容

1) 寄主植物の除去を行っています。

*家庭菜園や野生植物も対象となります。

*所有者の同意を得て行います。



畑での除去の様子

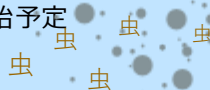


2) 寄生果発見地周辺で殺虫剤を散布します。

*人畜に対して安全性の高い薬剤を使用しています。

3) セグロウリミバエの不妊虫を大量放飼します。

※2025年6月順次開始予定



4) トラップや誘殺板を増設します。



セグロウリミバエと他のミバエ類の見分け方

セグロウリミバエと他の主なミバエ類

セグロウリミバエ
(翅に黒い斑紋なし)ウリミバエ
(翅に黒い斑紋がある)

ミスジミバエ

翅(はね)に、くさび型の黒い斑紋がないのがセグロウリミバエだよ！

※ウリミバエは1993年に根絶されていますが、海外からの侵入防止のため、現在でも不妊虫を大量に放飼しています。



- ▶ 北部農林水産振興センター農業改良普及課 : 0980-52-2752
- ▶ 中部農業改良普及センター : 098-894-6521
- ▶ 南部農業改良普及センター : 098-889-3515

セグロウリミバエのまん延を防ぐため・・・



生産者(農家)の皆様へのおねがい

①施設栽培では、防虫ネットのメンテナンスや入口の二重カーテン等で虫の侵入を防ぎましょう

(他の病害虫の防除にもつながります)



②栽培の終了した作物は、速やかに片づけましょう

放置された果実からも多くの幼虫や蛹が見つかっています！



収穫後の畑に果実を放置しない！

③不要な果実は集めて埋設するか、ビニール袋に入れて密閉し虫を死滅させるなどして、虫の侵入拡大を防ぎましょう



→ビニール袋に入れてねじって固く縛り、テープでしっかり閉じて密閉する

④適切な薬剤防除により虫の侵入を防ぎましょう



★植物防疫法に基づき散布できる農薬のリストがあります。(侵入地域に限る)

★詳しくは下記連絡先にお問い合わせください

⑤もしウリ類果実の中にウジ(幼虫)を見つけたら、すぐに下記に御連絡下さい。



詳しくはこちら！



沖縄県病害虫防除技術センター
ホームページ



連絡先

- ▶ 沖縄県病害虫防除技術センター : 098-886-3880
- ▶ 北部農林水産振興センター農業改良普及課 : 0980-52-2752
- ▶ 中部農業改良普及センター : 098-894-6521
- ▶ 南部農業改良普及センター : 098-889-3515

沖縄県より、 セグロウリミバエまん延防止対策に関するお知らせ

- 国内未発生 of 害虫であるセグロウリミバエが確認されております。
- セグロウリミバエの誘殺や発生が確認された地域では、当害虫に対して、以下の農薬を使用して防除が行えます。
- セグロウリミバエに対する農薬の散布についてのご相談や疑わしい虫を発見した際は、沖縄県病害虫防除技術センターへご連絡ください。

※下記農薬はセグロウリミバエに対して登録はありませんが、植物防疫法第29条第1項の規定による防除を行うために使用する農薬として、使用が可能です。
※また、下記希釈倍率、使用方法、使用時期、散布量、回数を守ることで、出荷停止等、流通に支障が出ることもありません。

【使用農薬リスト】

〇にがうり

農薬名	希釈倍率	使用方法	使用時期	散布量	本剤の使用回数	総使用回数	農薬の種類
ダントツ水溶性	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L	3回以内	4回以内 (定植時の土壌混和は1回以内、散布は3回以内)	クロチアニジン水溶性
協友ダントツ水溶性	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L			
アルバリン顆粒水溶性	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L	2回以内	3回以内 (定植時の土壌混和は1回以内、散布は2回以内)	ジノテフラン水溶性
スタークル顆粒水溶性	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L			
ホクコースタークル顆粒水溶性	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L			
三井東庄アルバリン顆粒水溶性	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L			

〇きゅうり

農薬名	希釈倍率	使用方法	使用時期	散布量	回数	総使用回数	農薬の種類
ダントツ水溶性	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L	3回以内	4回以内 (育苗期の株元処理及び定植時の土壌混和は合計1回以内、 散布及び定植後の株元散布は合計3回以内)	クロチアニジン水溶性
協友ダントツ水溶性	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L			
アルバリン顆粒水溶性	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L	2回以内	4回以内 (育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、 定植後の株元散布は1回以内、散布は2回以内)	ジノテフラン水溶性
スタークル顆粒水溶性	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L			
ホクコースタークル顆粒水溶性	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L			
三井東庄アルバリン顆粒水溶性	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L			

〇かぼちゃ

農薬名	希釈倍率	使用方法	使用時期	散布量	回数	総使用回数	農薬の種類
ダントツ水溶性	2,000倍	散布	収穫3日前まで	100～300L	3回以内	4回以内 (定植時の土壌混和は1回以内、散布は3回以内)	クロチアニジン水溶性
協友ダントツ水溶性	2,000倍	散布	収穫3日前まで	100～300L			
アルバリン顆粒水溶性	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L	2回以内	3回以内 (定植時の土壌混和及び育苗トレイへの灌注は合計1回以内、 散布は2回以内)	ジノテフラン水溶性
スタークル顆粒水溶性	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L			
ホクコースタークル顆粒水溶性	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L			
三井東庄アルバリン顆粒水溶性	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L			

〇とうがん

農薬名	希釈倍率	使用方法	使用時期	散布量	回数	総使用回数	農薬の種類
ダントツ水溶性	2,000倍	散布	収穫3日前まで	100～300L	3回以内	4回以内 (定植時までの処理は1回以内、定植後の散布は3回以内)	クロチアニジン水溶性
協友ダントツ水溶性	2,000倍	散布	収穫3日前まで	100～300L			

○すいか

農薬名	希釈倍率	使用方法	使用時期	散布量	回数	総使用回数	農薬の種類
ダントツ水溶性	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L	3回以内	4回以内 (定植時の土壌混和は1回以内、散布は3回以内)	クロチアニジン水溶性
協友ダントツ水溶性	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L			
アルバリン顆粒水溶性	2,000倍	散布	収穫7日前まで	100～300L	2回以内	4回以内 (育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、 定植後の株元散布は1回以内、散布は2回以内)	ジノテフラン水溶性
スタークル顆粒水溶性	2,000倍	散布	収穫7日前まで	100～300L			
ホクコースタークル顆粒水溶性	2,000倍	散布	収穫7日前まで	100～300L			
三井東圧アルバリン顆粒水溶性	2,000倍	散布	収穫7日前まで	100～300L			

○メロン

農薬名	希釈倍率	使用方法	使用時期	散布量	回数	総使用回数	農薬の種類
ダントツ水溶性	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L	3回以内	4回以内 (育苗期の株元処理及び定植時の土壌混和は合計1回以内、 散布及び定植後の株元散布は合計3回以内)	クロチアニジン水溶性
協友ダントツ水溶性	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L			
アルバリン顆粒水溶性	2,000倍	散布	収穫3日前まで	100～300L	2回以内	3回以内 (育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、 散布は2回以内)	ジノテフラン水溶性
スタークル顆粒水溶性	2,000倍	散布	収穫3日前まで	100～300L			
ホクコースタークル顆粒水溶性	2,000倍	散布	収穫3日前まで	100～300L			
三井東圧アルバリン顆粒水溶性	2,000倍	散布	収穫3日前まで	100～300L			

○食用へちま

農薬名	希釈倍率	使用方法	使用時期	散布量	回数	総使用回数	農薬の種類
ダントツ水溶性	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L	3回以内	4回以内 (定植時までの処理は1回以内、定植後の散布は3回以内)	クロチアニジン水溶性
協友ダントツ水溶性	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L			

○うり類（漬物用）

農薬名	希釈倍率	使用方法	使用時期	散布量	回数	総使用回数	農薬の種類
アルバリン顆粒水溶性	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L	2回以内	3回以内 (定植時の土壌混和は1回以内、散布は2回以内)	ジノテフラン水溶性
スタークル顆粒水溶性	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L			
ホクコースタークル顆粒水溶性	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L			
三井東圧アルバリン顆粒水溶性	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L			

○ズッキーニ

農薬名	希釈倍率	使用方法	使用時期	散布量	回数	総使用回数	農薬の種類
アルバリン顆粒水溶性	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L	2回以内	4回以内 (定植時の土壌混和は1回以内、定植後の株元散布は1回以内、 散布は2回以内)	ジノテフラン水溶性
スタークル顆粒水溶性	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L			
ホクコースタークル顆粒水溶性	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L			
三井東圧アルバリン顆粒水溶性	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L			

○まくわり

農薬名	希釈倍率	使用方法	使用時期	散布量	回数	総使用回数	農薬の種類
アルバリン顆粒水溶性	3,000倍	散布	収穫3日前まで	100～300L	2回以内	2回以内	ジノテフラン水溶性
スタークル顆粒水溶性	3,000倍	散布	収穫3日前まで	100～300L			
ホクコースタークル顆粒水溶性	3,000倍	散布	収穫3日前まで	100～300L			
三井東圧アルバリン顆粒水溶性	3,000倍	散布	収穫3日前まで	100～300L			

【連絡先】

沖縄県病害虫防除技術センター Tel:098-886-3880